

PA~~CK~~

家庭用充電式耕うん機

らくらく耕す
往楽くん

BCV-36

取扱説明書

このたびは、家庭用充電式耕うん機「往楽くん BCV-36」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。
※本製品はご家庭での使用を想定した製品です。一般家庭用としてご使用ください。



もくじ

安全上のご注意	2~5	使用方法	10~14
仕様	5	モーター保護装置について	14
用途	5	運搬方法	15
本体・付属品	6	保管とメンテナンス	16~17
各部名称	7	故障かな?と思ったら	18
組立方法	8~10	バッテリーの廃棄方法	18

- ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みになり正しくお使いください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。
- 本機を譲渡または、貸し出す際は、必ず取扱説明書を付けてお渡しください。
- 本紙に掲載の挿絵、画像は、説明のため簡略化や形状、色の変更を行っている場合があります。

安全上のご注意

■記載事項を守らない誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡」や「重症」を負う恐れが高い内容
 注意	「軽傷」や「物的損害」が発生する可能性が想定される内容

図記号の説明

■お守りいただく内容を図記号で説明しています。

	してはいけない「禁止」内容
	「指示を守る」内容

本体の取り扱いについて

 警告	
 作業場は、いつもきれいに保ってください。 散らかった場所や作業台は、事故の原因となります。	 お子様を近づけないでください。 作業員以外、本機に触れさせないでください。 作業員以外、作業場へ近づけさせないでください。
 本製品を雨の中や湿気のある場所、雪中で使用しないでください。濡れた場所、泥の中など水分を多く含む場所は避けてください。 感電の原因となります。	 作業場は十分明るくしてください。 事故、ケガの原因となります。
 可燃性の液体・ガスのある場所では作業しないでください。 爆発や火災事故の原因となります。	 感電に注意してください。 本機を使用中は、アースされている金属製機器（エアコンの室外機や金属製の支柱等）に接触させないようにしてください。
 不意な始動は避けてください。 スイッチに指をかけての持ち運びは絶対にしないでください。 事故、ケガの原因となります。	 次のような人、または状況下では使用しないでください。 お子様・妊娠中の人・安全作業上で影響が出るような体調不良・薬の服用・飲酒をしているとき・その他の理由で正常な運転ができないときは使用しないでください。
 お子様の手の届かないところに保管してください。 感電、ケガの原因となります。	 機械の知識のない人や他の人に機械を借りて作業をするときは、あらかじめ、安全作業の指導を受けてから使用してください。また本機を貸し出すときは取扱説明書を必ず添付してください。
 本製品はご家庭での使用を想定した製品です。 一般家庭用としてご使用ください。 事故、ケガの原因となります。	 防音保護具を着用してください。 騒音の大きい作業では、耳栓等の防音保護具を着用してください。
 作業時は、丈夫な履物、及び手袋、長ズボン、保護メガネ、ダストマスクなど作業に適した服装を身につけてください。 小石など飛び散った場合ケガをする恐れがあります。 だぼだぼの衣服、ネクタイ、ネックレスなどの装飾品は回転部に巻き込まれる可能性があります。 長い髪は帽子で覆うなどしてください。	 常に足元をしっかり保持して作業してください。 足元の不安定な場所では使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。
 ご使用前に組立時に取り付けたネジ、ボルトが締まっていることを確認してください。 事故、ケガの原因となります。	 本製品の定格時間は 30 分です。30 分以上ご使用になる際はモーターの焼き付けを防ぐために、30 分以上休憩させてからご使用ください。 発煙、発火、感電、事故やケガの原因となります。

⚠ 警告

<p>! 無理な使用をしないでください。 無理なスピードで押し進めたり、製品に荷重、過負荷をかけたりしないでください。 発煙、発火、事故、ケガ、故障の原因となります。</p>	<p>! 損傷した場所がないか点検してください。 ご使用前に各部品等がきちんと装着されているかどうか、損傷がないか十分点検してください。 破損した場合に部品交換、修理を行う場合は、お買い上げの販売店に交換部品、修理を依頼してください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>! 作業をする前に作業場の石、ひも、針金、ガラス、金属片などの異物を取り除いてください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>⊘ 木の根や草の生い茂った場所、岩のある場所では使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>! スイッチを入れるときは手足が耕うん刃から離れていることを確認してください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>⊘ 絶対にスイッチレバーをひもで縛るなど、固定して使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>⊘ 作業場に電線、水道管、ガス管などの埋設物がある場所では本機を使用しないでください。 本機が触れた際、感電、漏電、ガス漏れや爆発事故の原因 ※作業前に埋設物がないか確認してください。</p>	<p>⊘ 強風のときや夜間は使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>! 異常、故障時には、直ちに使用を中止してください。 発煙、発火、感電、事故やケガの原因となります。 <例> ・スイッチを入れても始動、停止しない。 ・バッテリーや本体が異常に熱い。 ・バッテリーに深いキズや変形がある。 ※すぐに本体からバッテリーを抜いてお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。</p> <p>・バッテリーを装着しても通電しない。 ・焦げくさい臭いがする。 ・ビリビリと電気を感じる。 等</p>	
<p>! 誤って落したり、ぶつけたりした場合は、耕うん刃や本体に破損や変形がないことをよく確認してください。破損や変形がある場合は使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>! 本体、バッテリー、充電器に水をかけないでください。 感電の原因となります。</p>
<p>! 本製品に付属しているバッテリー、弊社別売の充電式耕うん機バッテリー 18V 以外は使用しないでください。 指定のバッテリー以外を使用すると、モーターが発熱したり、高速回転または能力不足となります。</p>	<p>! 作業中は振り回されないように本体を確実に保持してください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>! ご使用中、耕うん刃が回転しているときは絶対に触れないでください。手足や顔を近づけないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>! 作業中は、進行方向に人や動物などがいないことを確認してください。近くにいる間は使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>! 作業中、耕うん刃に石や硬いものを当てないでください。耕うん刃が破損し、破片、小石が飛散する恐れがあります。当たった場合は、必ずスイッチを切り本体からバッテリーを抜いた後、耕うん刃の回転が停止したことを確認してから耕うん刃に異常がないか確認してください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>! 耕うん刃に草やひもなどが巻きついたときは、必ずスイッチを切り、本体からバッテリーを抜いた後、耕うん刃の回転が停止したことを確認してから草などを取り除いてください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>! 指定された用途以外には使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>! 指定の付属品以外には使用しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>
<p>! 通気口が草や布などで塞がっていないか確認してください。塞がっている場合は必ずスイッチを切り、本体からバッテリーを抜いた後、耕うん刃の回転が停止したことを確認してから草などを取り除いてください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>! バッテリーを取り外す際は、必ずスイッチを切り、耕うん刃の回転が停止したことを確認してから行ってください。 発煙、発火、感電、事故やケガの原因となります。</p>
<p>! 本製品を作動させたまま運んだり、持ち上げたり、放置しないでください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>! 修理技術者以外の人は、分解、修理をしないでください。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。 火災、感電、ケガの原因となります。</p>
<p>! 耕うん刃は、点検、お手入れをしてください。汚れた耕うん刃は、水または中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き取ってください。その際は手袋を着用してください。耕うん刃はよく耕せる状態を保ってください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>! 使用しないとき、本機から離れるときは、必ず本体からバッテリーを抜いてください。 事故、ケガの原因となります。</p>

⚠ 警告



長期保管する際は、バッテリーを取り外して保管してください。
事故、火災の原因となります。



耕うん刃に変形、亀裂、折れ、損傷を発見した場合は、絶対に使用しないでください。
事故、ケガの原因となります。

⚠ 注意



本機は業務用ではなく、一般家庭向けですので、土の塊や固まった地面を耕す際は、あらかじめスコップ等で土ならしをしたり土の塊を砕いてからご使用ください。



本機を使用するときは、取扱説明書、作業方法、周囲状況等、十分に注意して慎重に作業を行なってください。

バッテリー・充電器の取り扱いについて

⚠ 警告



本機（および充電器）の使用時には電磁波が発生します。埋め込み型心臓ペースメーカ等使用しているかたは、医師や医療用機器製造者に影響を確認してからご使用ください。
事故、ケガの原因となります。



濡れた手でバッテリーや充電器に触れないでください。
感電の原因となります。



火の中へ入れたり、加熱をしないでください。また、火のそばや炎天下、ストーブの近く、高温になった車内など、高温の場所で使用、保管しないでください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。



付属品の充電ケーブルを束ねたまま使用しないでください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。



バッテリーや付属の充電器に強い衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。また、変形破損した場合は使用しないでください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。



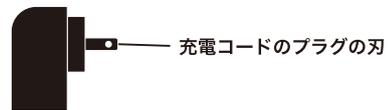
雨や、海水などの液体で濡らさないでください。また、液体のかかる場所での使用、充電、保管しないでください。
事故、ケガの原因となります。



充電コードやバッテリーは定期的に点検してください。コードやバッテリーが損傷していると発煙、発火、感電、事故やケガの原因となります。



充電コードのプラグの刃および、コンセント等の刃の取り付け部分に付着したほこりは、きれいに拭き取ってください。
火災の原因となります。



指定された電圧以外で充電しないでください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。



バッテリー内部に異物を入れたり、差し込んだりしないでください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。



充電器はコンセント側、バッテリー側ともに確実に差し込んでください。
火災、感電の原因となります。



保管中に本体から異臭、異音、発熱、発煙、変形などの異常を感じたら、使用しないでください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。



バッテリーの充電完了後は、すみやかに充電器を外してください。満充電の状態でも充電しないでください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。



バッテリーから液もれが発生した場合は、直ちに火気より遠ざけて使用を中止してください。
発熱、発火や火災、破裂、感電、ケガの原因となります。

警告



液もれした液体に直接触れないでください。皮膚に付着または目に入ったときは、こすらずに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の診察を受けてください。
失明や皮膚に障害を起こす原因となります。



作業前に必ずバッテリー残量の確認を行ってください。
火災、感電の原因となります。

注意



長時間使用しない場合は、お買い上げ時の外箱に入れるか、ポリ袋に包むなどして、直射日光を避け、高温多湿で無い風通しのよい場所に保管してください。
火災、感電の原因となります。



長時間使用しない場合は、3ヶ月ごとに充電してください。
バッテリーが著しく劣化する原因となります。



電池容量が少ない状態で、放置せず充電してください。
バッテリーが著しく劣化する原因となります。
感電、火災の原因となります。

※バッテリーは、使用方法や保管の状態によっては、著しく劣化する場合があります。バッテリーの劣化による不具合は保証の対象外となります。

仕様

バッテリー・充電器

バッテリータイプ	リチウムイオンバッテリー
電池容量	2.0Ah
電圧	18V
充電器入力	AC100~200V 0.5A 50/60Hz
充電器出力	DC22V-0.5A
充電時間	4 時間

本体

無負荷回転数	140min ⁻¹
耕うん幅	355mm
耕うん刃径	180mm/4 枚刃
定格時間	30 分
本体寸法	375×410×1300(mm)
質量	約 8kg

※製品は改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

用途

・耕うん、中耕、倍土、除草作業(丈の短いもの)

本体・付属品

●付属品が全て揃っているか確認してください。



本体&操作ハンドル



フレーム



取り付けナット×4



ネジ×4



コードクリップ×2

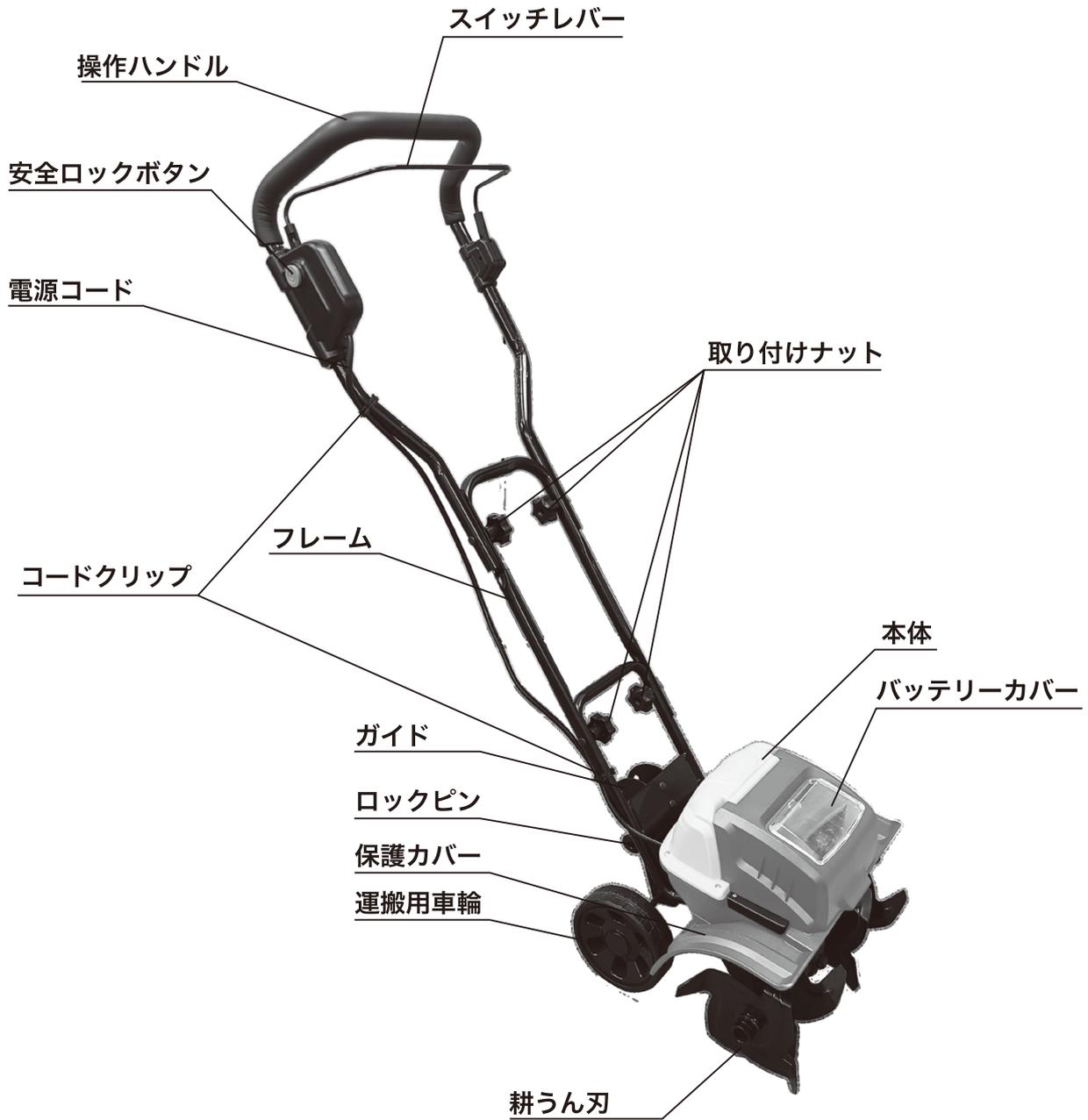


充電式耕うん機バッテリー 18V×2



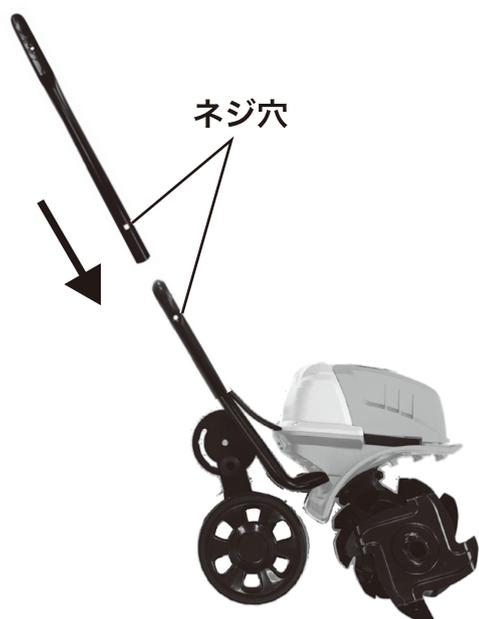
充電式耕うん機バッテリー 18V用充電器×2

各部名称

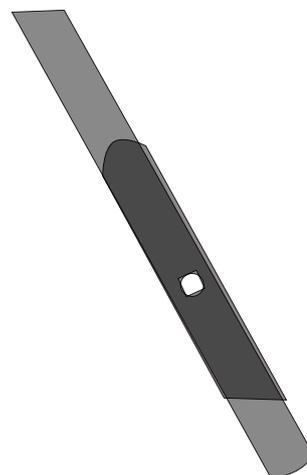


組立方法

- ① 本体にフレームを差し込んでください。
このとき本体と、フレームのネジ穴が重なるようにしてください。



フレーム側



本体 & 操作ハンドル側

- ② 外側からフレームネジ穴の四角形とネジの四角形の向きを合わせ奥まで差し込みます。

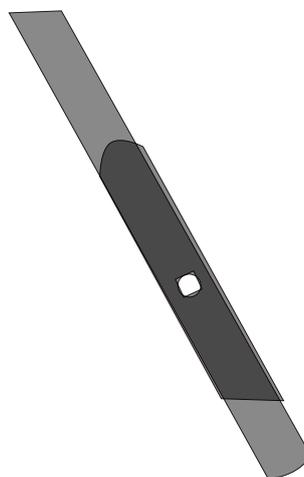
- ③ ②で通したネジに、取り付けナットを締め込んでください。



- ④ フレームに操作ハンドルを差し込んでください。
このときフレームと、操作ハンドルのネジ穴が重なるようにしてください。



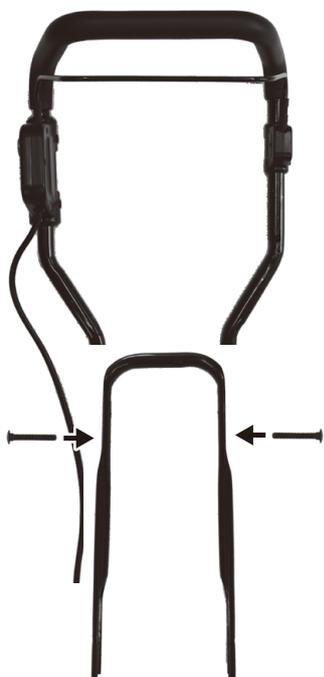
本体 & 操作ハンドル側



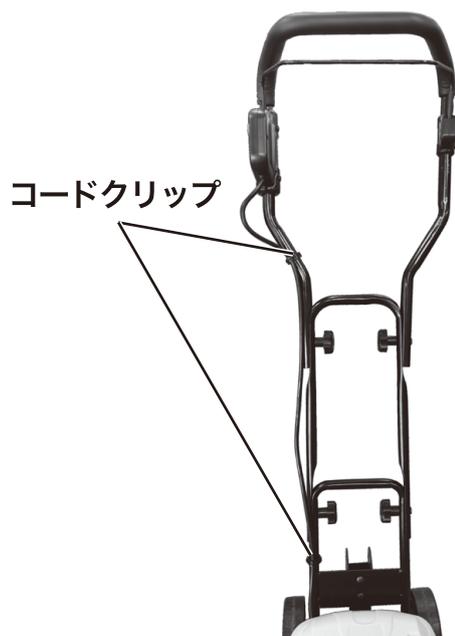
フレーム側

- ⑤ 外側から操作ハンドルネジ穴の四角形とネジの四角形の向きを合わせ奥まで差し込みます。

- ⑥ ⑤で通したネジに、取り付けナットを締め込んでください。



- ⑦本体と操作ハンドル間の電源コードは、コードクリップで2ヶ所固定してください。
 ※余分なコードは上部に集め、作業時に引っかからないようにしてください。



電源コードはコードクリップの凸部に通してください。



使用方法

バッテリー・充電器

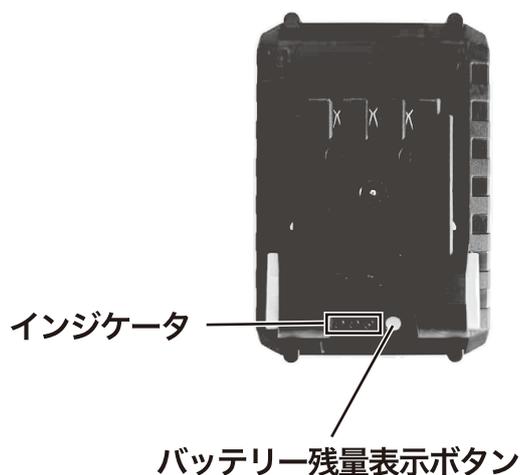
①バッテリー残量の確認

バッテリー残量表示ボタンを押します。バッテリー残量に応じてインジケータが点灯しバッテリー残量を確認できます。

インジケータ状態	バッテリー残量
● ● ●	67%~100%
○ ● ●	34%~66%
○ ○ ●	1%~33%
○ ○ ○	0%

● 点灯

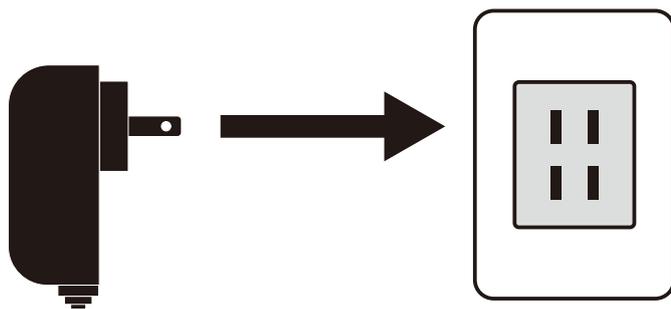
○ 消灯



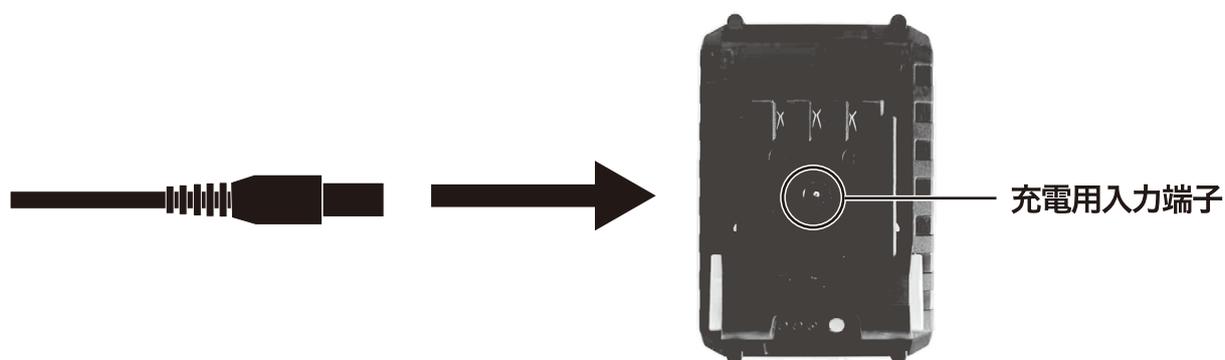
一定時間経過でインジケータは自動的に消灯します。

※インジケータによるバッテリー残量の確認は目安です。バッテリーの使用状況、温度などにより正確に表示されない場合があります。

- ② 充電器で充電する
電源プラグをコンセントに差し込んでください。



充電器の DC プラグを、バッテリーの充電用入力端子へ差し込んでください。

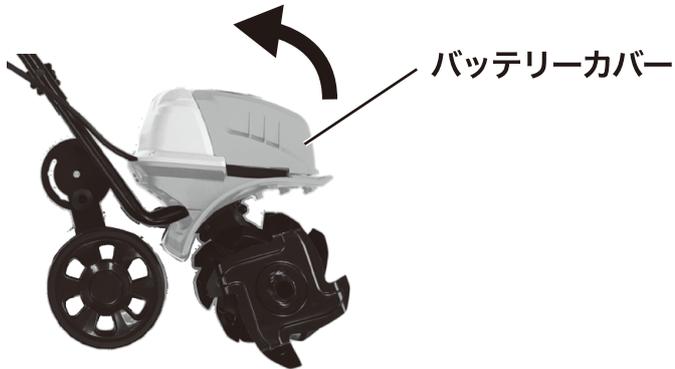


充電が正常に開始されるとバッテリーの残量インジケータがバッテリー残量に応じて点灯、点滅します。バッテリーのインジケータが全て点灯したら充電完了です。充電器の DC プラグを抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。

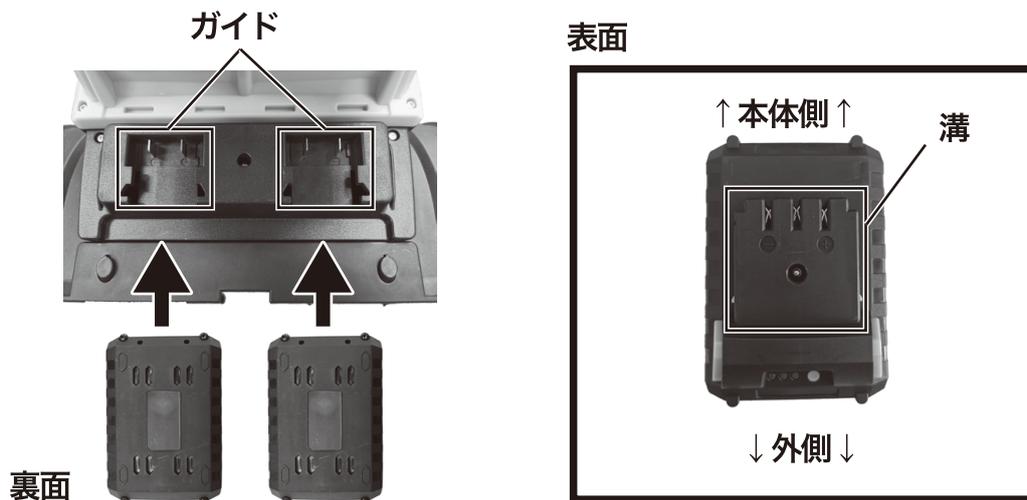
使用方法

本体

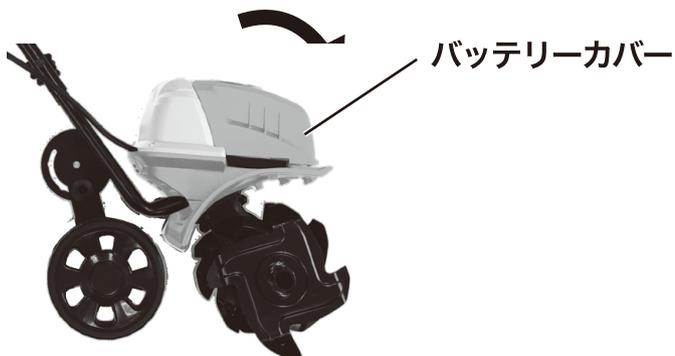
- ①本機の点検を行い作業場所を整備します。(P.2～P.5 警告、注意に従い準備してください。)
- ②本体のバッテリーカバーを開けてください。
※バランスが崩れないよう本体を支えて行ってください。



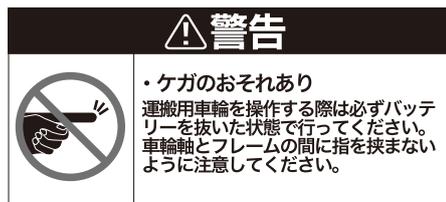
- ③バッテリーを裏返して表面の溝と本体のガイドに合わせて音がするまで押し込んで装着してください。



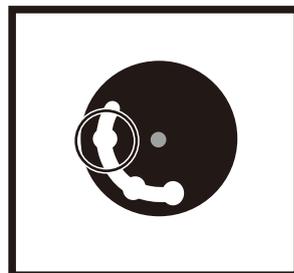
- ④バッテリーカバーをしっかりと音がするまで押し込み、振動でカバーが浮かないことを確認してください。



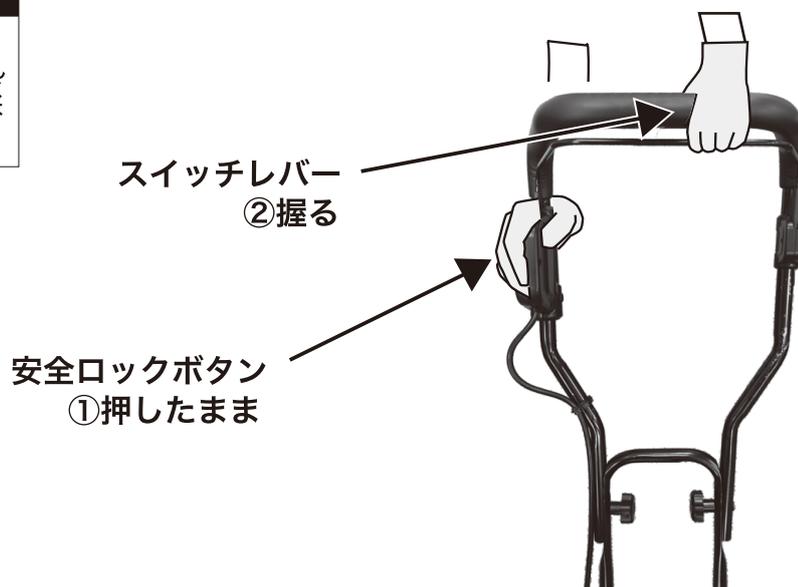
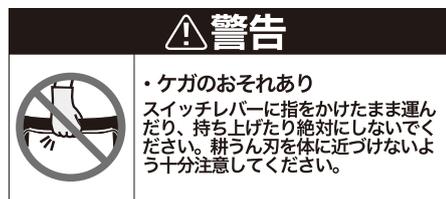
⑤運搬用車輪のロックピンを押し込み、ガイドの一番上の位置まであげてください。

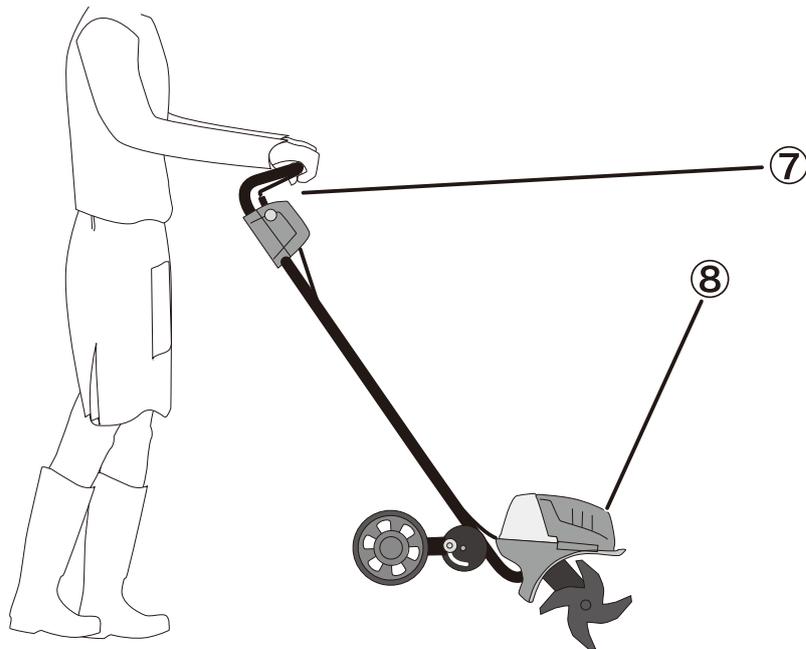


ガイド

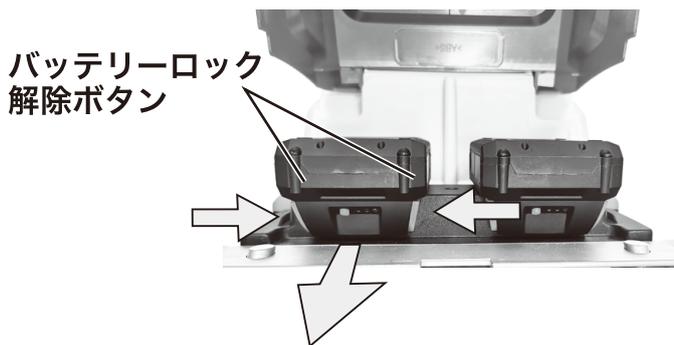


⑥操作ハンドルを片手でしっかり保持して、もう片方の手で安全ロックボタンを押しながらスイッチレバーを握ると耕うん刃が回転します。耕うん刃が回転したら、安全ロックボタンから手を離し、両手でしっかりハンドルを保持してください。





- ⑦必ず操作ハンドルを両手で持ち、しっかりと安定した状態で使用してください。
- ⑧本体は体から離して使用してください。耕うん刃が体に近い状態で使用するとケガの原因となります。
- 製品のみでの自重で地面をそわせるように耕します。
 - 作業はしっかりと保持した状態で前方向のみ行い、横方向や耕うん刃が斜めの状態では行わないでください。
 - 地面が固くうまく耕せない場合は、あらかじめスコップ等でならしてからご使用ください。
- ⑨作業後、作業を中断する場合は、バッテリーを取り外してください。
 バッテリーカバーを開け、バッテリーロック解除ボタンを両方から押し込み、本体とは逆の方向へ引き抜いてください。もう一つも同じ要領で取り外してください。



モーター保護装置について

本製品のモーターには過流保護装置が組み込まれています。
 耕うん刃に過剰な負荷がかかると過流保護装置が作動し電源が自動的に切れます。
 過流保護装置が作動したときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーを取り外して耕うん刃から異物を取り除き、完全に本体を冷ましてください。異物を取り除かれ、正常に動作できるようになると再度使用可能です。

下記のような原因で過流保護装置が作動します。

- 耕うん刃に異物が挟まって、耕うん刃の回転が遅くなったときやロックした場合。
- 後ろ向きに引きながら耕す作業。

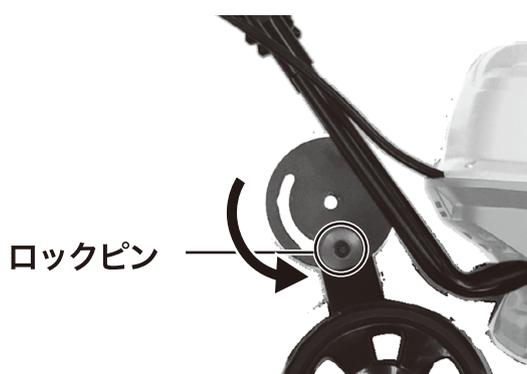
運搬方法

⚠ 警告	
<p>❗ 運搬の際は必ずスイッチを切り、本体からバッテリーを取り外してください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>❗ 運搬の際は、本機が冷えてから行ってください。ご使用直後はモーター付近が高温になります。 やけどの原因となります。</p>
<p>❗ 運搬の途中で停止させる場合や、車等に積載する際は水平で安定した場所で行ってください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>❗ 車や台車等に積載して運搬する際は段ボール等の緩衝材で設置面、耕うん刃を保護してください。 必ず本機が固定されていることを確認してください。 事故、本体の故障、車や台車等に傷が付く原因となります。</p>

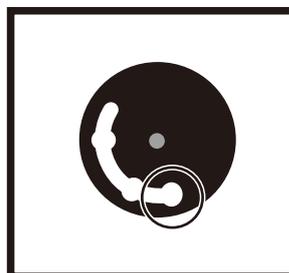
⚠ 注意	
<p>❗ 運搬の際は地面の傾斜や段差に注意し、しっかりと保持して行ってください。 事故、ケガの原因となります。</p>	<p>❗ 本機を持ち上げる際は、可動部で指を挟まないように注意してください。 事故、ケガの原因となります。</p>

運搬用車輪

運搬用車輪のロックピンを押し込み、ガイドの一番下の位置まで下げます。



ガイド



操作ハンドルを押し下げ耕うん刃が浮いた状態で移動してください。



保管とメンテナンス

警告



整備点検の際は必ずスイッチを切り、本体からバッテリーを抜いた状態で行ってください。
事故、ケガの原因となります。



整備点検の際は、本体が冷えてから作業してください。ご使用直後はモーター付近が高温になります。
やけどの原因となります。

使用後の手入れ

- ・ 耕うん刃の手入れは常に行い、石、草などの異物が挟まっていない状態にしてください。
- ・ 汚れた本体、耕うん刃は、水洗いをせず、水又は中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き取ってください。その際は手袋を着用してください。耕うん刃はよく耕せる状態を保ってください。
- ・ 手入れの際、ガソリン、石油類、シンナーは使用しないでください。本体が傷む場合があります。

耕うん刃の交換

警告



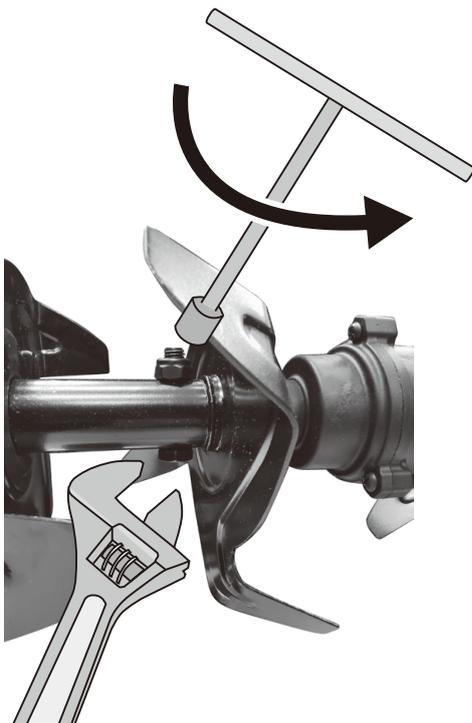
耕うん刃を交換する際は、弊社別売の充電式耕うん機用耕うん刃以外は使用しないでください。
事故、ケガの原因となります。



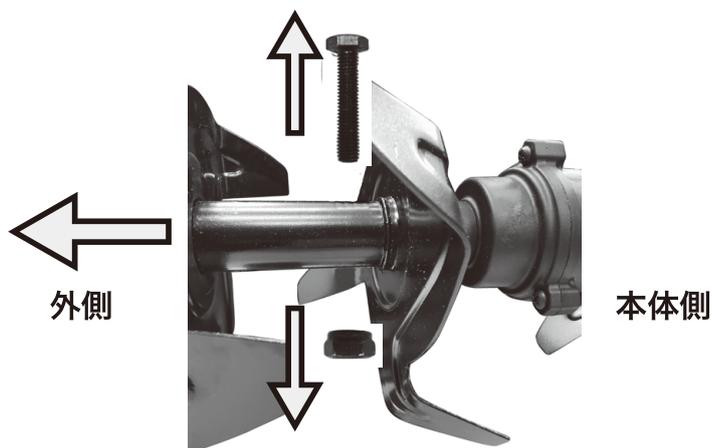
耕うん刃を交換する際は手袋を着用し、明るく手元がよく見える環境で行ってください。
事故、ケガの原因となります。

※耕うん刃の交換にはモンキーレンチ、T型ボックスレンチ(それぞれ14mm対応のもの)が必要です。付属品には含まれておりませんので、お手持ちの物を使用してください。

- ① 本体の耕うん刃軸のネジ・ナットを取り外してください。
モンキーレンチで片側を固定し、T型ボックスレンチで反時計向きに回して外します。



②ネジとナットを抜き取り、外側に向かって耕うん刃を引き抜きます。



③替刃を逆の手順で挿入します。
このとき耕うん刃が後ろ向きになるように挿入してください。



④ボルトとナットを②、①の逆の手順でしっかりとはめ込んでください。

保管

- 高温多湿を避け、濡れない場所に保管してください。
- お子様の手の届かない所に保管してください。落下の危険がある場所や安定しない場所では保管しないでください。

修理

- 本機は、お客様による修理を行った場合、保証の対象外となる事があります。正常な動作をしない、異常を感じた、部品の紛失、などの際はお買い求めの販売店、または当社までお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

問題	原因	対策
・スイッチを押しても正常に動作しない。またはすぐ停止する。	・バッテリーがしっかりと装着されていない	・バッテリーをしっかりと差し込む。
	・安全ロックボタンが押されていない。	・安全ロックボタンを押しながら、スイッチレバーを引く。
	・耕うん刃に石や草などの異物が挟まっている。	・スイッチを切り、バッテリーを本体から取り外し、異物を取り除く。
	・耕うん刃が損傷、変形している。	・お買い求めの販売店、または当社に相談する。
	・モーター保護装置が作動している。	・スイッチを切り、バッテリーを本体から取り外し、異物を取り除く。 本体が冷めるのを待つ。
	・バッテリーが充電されていない。	・バッテリーの電池残量を確認し、必要に応じて充電する。

上記のことを点検しても正常に作動しない場合は、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせください。

バッテリーの廃棄の仕方

- ・本製品のバッテリーは充電式リチウムイオン電池を内蔵しており、一般家庭の廃棄物とともに処分できません。
- ・これらは危険な物質であり、特定の輸送および取り扱い規制の対象となります。
- ・リチウムイオン電池は、誤って取り扱うと発火することがあります。
- ・本製品を開けたり分解したりせず、「充電式電池リサイクル協力店」に加入の電気店に設置されたリサイクルボックスに入れるか、または自治体の指示に従って処分していただきリサイクルにご協力ください。



家庭用充電式耕うん機

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。修理ご依頼品の送料、ご持参される場合の諸経費はお客様のご負担となります。

型名	BCV-36	販売店印、お買い上げ日 または、レシート貼付
※お客様 お名前	☎	
ご住所 〒		
※お買い上げ日 年 月 日	※販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	☎	

※印欄にご記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、当社にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ)使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ)お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ)火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異・公害・塩害・虫害・ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
 - (ニ)極端な連続使用、過負荷での使用、酷使による不具合。
 - (ホ)本書のご提示がない場合。
 - (ヘ)本書にお客様名・「販売店印およびお買い上げ日」または、「販売証明書やレシート」が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。(通信販売の場合は購入日付入りの購入明細を印刷して添付)
 - (ト)消耗品(耕うん刃・バッテリー)の交換。
 - (チ)時の経過による変化で発生した不具合。(外観部品の退色、使用による傷など)
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を保証している者(補償責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。

発売元：株式会社パオック
〒955-0061
新潟県三条市林町2-5-21
TEL 0256-33-5574